

看護の将来ビジョン

どのような健康状態でも
その人らしく暮らしていける社会

「医療」の視点 ← → 「生活の質」の視点

いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護



少子・超高齢・多死社会に向け看護、看護職はどうあるべきか、日本看護協会は2015年、「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を看護の将来ビジョンとして表明しました。

日本看護協会HP出典

公益社団法人 愛知県看護協会
〒466-0054
愛知県名古屋市昭和区円上町26番18号
TEL : 052-871-0711 FAX : 052-871-0757
<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/>

日本看護協会とは

日本看護協会は、看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）の資格を持つ個人が自主的に加入し運営する、日本最大の看護職能団体です。47都道府県看護協会（法人会員）と連携して活動する全国組織で現在70万人の看護職が加入しています。1947年に設立され、2011年に「公益社団法人」として認定されました。

「看護の質の向上」「看護職が働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」の3つの基本理念のもと、様々な活動を展開しています。

看護師職能委員会Ⅱ設立の経緯

2025年に向けた医療は、これまでの病院中心から、地域・在宅医療にシフトしています。看護は人々が住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせるよう「暮らすと医療を支える」立ち位置へ大きく舵を切りました。日本看護協会は在宅医療に関する看護の役割や機能を明確にするとともに、在宅ケアの質向上のためには在宅・介護の現場で働く看護職の意見をきき、意見を集約、課題を発見し政策提言につなげる必要があるとしています。このような経緯から愛知県看護協会では在宅領域で働く看護師が理事として協会事業に参画できるよう、2016年度から看護師職能委員会Ⅱ（在宅領域）を発足させ、活動しています。



愛知県看護協会 看護師職能委員会Ⅱ

在宅領域で働く
看護職を応援します



看護師職能委員会Ⅱ活動内容

- 交流会の開催
- 研修会の開催
- 実態調査などを通じて皆様の意見を集約し、課題を発見、政策提言につなげます。


AICHI NURSING
ASSOCIATION

公益社団法人 愛知県看護協会

看護協会入会のメリット

★充実した学びの機会

愛知県看護協会では様々な研修会や交流会を開催しています。研修会などへ参加することで、新しい知識や発見が得られます。会員の特典として研修会参加費が半額となります。

★看護職のネットワーク

看護師機能委員会Ⅱでは定期的に交流会を開催します。同じ職域の仲間と話し合う中で職場での課題解決のヒントや方法が見つかるかもしれません。顔の見える関係は連携を強めます。仲間が増えると働く意欲も高まります。

★安心のサポート

日本看護協会では、会員のみが加入できる看護職賠償責任保険制度をもっています。最近では医療事故を起こした当事者に直接損害賠償が請求されることがあります。看護職賠償責任保険には大きな保障がありますので、安心して業務を行うことができます。

★現場の声を国政に届ける第一歩

介護・福祉・在宅領域で生活する対象者の意思決定を尊重するには様々な課題がありますが、一人で声をあげても限界があります。個人では困難な活動を機能団体として行い、愛知県看護協会から日本看護協会に届け、さらに国政に反映することも可能です。現場のあなたの声を届けてください。

ネットワークにぜひ参加してください！

地域で活動する私たちは、「看護職の人数が少ないため研修参加が難しい」、「看護職の意見がとおりにくい」、「病院に比べて給料等が少ない」、「悩みを共有し、一緒に解決策を考えてくれる仲間が少ない」など、共通の悩みを抱えています。看護師機能委員会Ⅱは交流会等を通じて地域で活動する看護職の意見を聴き、課題解決に向けて活動します。ぜひ皆様のご意見をお寄せください。

